

クラスの「わけ」あつめ (第7時)

() 組 なまえ _____

領域・形態・時間	聞くこと・話すこと [やり取り] 1人1枚→クラスで1枚 第7時15分
ねらい	伝え合い②で聞いた3人から「へえ、そうなんだ」と思った1人をえらび、その人が言った「わけの1文」を書きとめる。集めるのは、たからものの名前ではなく、そのわけ。

やり方 この流れでやってみよう

- 1 Listen and write. What's the treasure? Why?
3人ぶん、たからものと「わけ」を書く (日本語や絵でOK)
- 2 Which one? Put a star.
いちばん「へえ」と思った1人に☆を1つ
- 3 Write the words in English.
☆の人が言った「わけの1文」を、下の1行に英語で書く
- 4 One sentence from each group. Put it on the board.
班で1つえらんで黒板にはる (同じ文が重なってもOK)
- 5 This is our class!
黒板にならんだ文を書きうつして、クラスの1枚を仕上げる

あつめよう 3人から、たからものと「わけの1文」を聞き取ろう

なまえ	たからもの	わけの1文 (I like ~. / I'm good at ~. / I want to ~.)

聞こえなかったら One more time, please. と言ってよい。わけが2つ出てきたら2つとも書いてよい。この紙は自分だけが見るもの——出しっぱなしにしない。

☆ へえ、と思った1人 その人の「わけの1文」を、英語で書こう

☆ わけの1文	I like _____.
言い方がちがったら	I'm good at / I want to _____.

(れい) I like baseball. / I'm good at drawing. / I want to play the guitar. 黒板よこのポスターを見て書いてよい。友だちと同じ文でもいい——同じ「すきです」でも、たからものは人によってちがう。

クラスの1枚 黒板にはられた班の文を書きうつそう

班	黒板にはった文	班	黒板にはった文
1		5	
2		6	
3		7	
4		8	

同じ文が2つ以上あったら丸でかこもう。多かったのは？ → _____ これが、4月にできたこのクラス。

ルール

①黒板にはるのは「わけの1文」だけ。なまえとたからものははらない（自分の紙にだけ書く） ②たからものをくらない・どれがすごいかは決めない ③わくの中は日本語や絵でよい（英語は☆の1～2行だけ） ④☆は「へえ」と思った人。友だちと同じ人をえらんでもよい

☆レベルアップ！

☆の文に、その人のたからものを足して2文にする（I like baseball. My treasure is my glove. のように）。ただし黒板にはるのは1文目だけ。

クラスの「わけ」あつめ（第7時）【先生用メモ】

児童に配るのは、この前のページまでです。このページから先は先生の手元に置いてください。

先生へ（運用のコツ・中間指導）

- ・拡大した1枚を黒板に貼り、先生が「わけの1文」のわくに1つ書いて見せてから配る。「どこに書くの」で止まる子が減る
- ・◎黒板にはるのは「わけ」だけで、たからものの名前ははらない。持ち物が黒板に横にならぶと、ねだんの高い低いがそのまま見えてしまう——単元計画の第7時を「クラスのたからものの発表」から書きかえたのはこのため
- ・ならんだ文は先生が声に出して読む。I like soccer. が5枚あったら「このクラス、サッカーだらけだね」と返す——持ち物ではなく、クラスの好みが見える1枚になる
- ・◎この紙は評価に使わない。第8時の下ごしらえ——☆の1行が書けていれば、Why? に返すことばを1つ持ってテストに行ける